

滋賀医大の卒業生のみなさん!

新入生の「里親」になりませんか?



里親とは?

医学科、看護学科のいずれかの1回生とマンツーマンで。

将来**滋賀県内で働くことに興味**を持っている**滋賀医大の新入生**に対して、県下で活躍する一先輩として、日々の学習、**クラブ活動**などの学生生活や、**将来の進路**などの相談にのる**アドバイザー**（のようなもの）です。

過疎地に限らない滋賀県下の全域が対象です。

地域の現状に即した、実践的な診療科の選択相談など

一方的なアドバイスではなく、交流を通じて滋賀医大の現状やいまどきの学生気質を知るチャンスです!

出身クラブの後輩を選んでよし。

実際に何をやるの?

- **まずは月に2回ほど、決められた「話題」について学生とEメールを交換する。**
まずは学生とうち解けてもらうことが目的です。
やりとりを学生から始める話題の例としては「志望する専門領域は?内科、外科、それとも?」や、里親からの例では「人前ではいえない学生時代の思い出…」など。
- **その後、学生と実際に会う。**（いわゆるオフ会のようなものです）
勤務先の医療施設の見学でも、ご自宅訪問でも構いません。
- **さらにプチ里親たちと学生たちの交流会、支援室主催の講演会などに参加する。**
「プチ里親」について：卒業生が「里親」となるのに対して、県下の一般住民の方々には「プチ里親」となっていただき、医療以外の『地域の生活や環境、歴史』などを学生に紹介する役割などを担ってまいります。
「里親」の方々も交流会・講演会にできるだけご参加ください。

期間はいつからいつまで?

- 初年度は担当学生を決定するマッチングを20年6月頃におこない、8月頃からメール交換を開始、12月頃には学生と面会していただく予定です。プロジェクトとしての文部科学省からの支援は3年間の予定ですので23年3月が一応の里親としての役割の終了時期です。
（しかしながら支援室ではその後も里親としての学生との交流を続けていただきたいと考えており、継続の詳細については検討中であります）



興味を持たれた方は、ぜひ「**里親学生支援室**」までお問い合わせください

☎077-548-2802

✉ satooya@belle.shiga-med.ac.jp

FAX 077-548-2803

URL [HTTP://www.shiga-med.ac.jp/~satooya](http://www.shiga-med.ac.jp/~satooya)